

◇あとがき◇

先日、北信濃安曇野に碌山美術館を訪ねた。安曇野は日本近代彫刻の扉を開いた明治の彫刻家荻原碌山（1879-1910年）の生地で、例年になく遅い秋の訪れに、わずかに色づいた蔦に覆われた教会風の建物に碌山の作品が並んでいた。とりわけ碌山の代表作、「女」は、背中に手を組んだ女性が苦悶とも恍惚ともわからぬ表情で体をよじりつつ岩から伸び上がる姿を現した精神性の高い作品で、明治以降の日本彫刻で初めて重要文化財の指定を受けている。この作品のモデルは、碌山の同郷で新宿中村屋を起業し、多くの人材を集めて芸術サロンを開いていた相馬黒光とされる。敬虔なクリスチャンであった碌山は、黒光への少年期からの憧れや慕情、その夫の相馬愛蔵に対する尊敬との葛藤に苦しみ、碌山の気持ちを黒光もまた、わが子の死や、女性を拘束する古い慣習、倫理観を乗り越えて彼方の理想へ向おうと深く悩んでいた。こうした苦悩に立ち上がる「女」の姿は、ある意味で今回のテーマの腸管不全症と似ていると思った。腸管不全症の病態は個体によりさまざま、個々に深刻な臨床上の問題を抱えている。多様な病態を知り、GLP-2アナログ製剤などの新規薬や移植医療の意義を知り、個々の患者の生活と社会性を知って、その向上を目指していかなくてはならない。それは岩に足を埋めつつも体をよじって伸び上がろうとする「女」の姿に似ていないだろうか。さらに、モデル動物や再生医療的手法など腸管不全症をめぐる近年の基礎研究の進捗は興味深い。これら腸管不全症の研究、臨床の最新情報を総括的に語り、議論のできるサロンのような一巻を目指して本特集を企画した。

碌山は「女」の石膏原型を完成した20日ほど後に30歳の若さで世を去った。

碌山の胸の内に思いを馳せるうちに美術館脇の踏切の警報器が鳴り始め、かつて中村屋のサロンが開かれ、彼らが毎夜熱い議論が交わした新宿に向けて、JRの最新型E353系特急あずさが駆け抜けて行った。

（黒田達夫）

本誌広告取扱い

文芸社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1

本郷宮田ビル 5階

TEL 03-3814-8541 (代) FAX 03-3816-0415

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）東京医学社が保有します。

・**JCOPY**＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に一般社団法人出版者著作権管理機構（TEL 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。

「小児外科」第56巻第11号（2024年11月号）

特集 小児医療者のための虐待の知識

虐待と小児外科	小川 厚
虐待を見逃さない診療	神 蘭 淳 司
眼底所見と虐待	鈴木 由 美
トラウマインフォームドケア	田 中 恭 子
セーフガーディング	金 谷 直 子
不適切な養育	内ヶ崎西作
子どものケア	西 澤 哲
虐待対応の取り組み	佐 藤 翼 子
子ども家族支援委員会の設立	古 屋 武 史
虐待防止対策	古 田 繁 行
子ども食堂	加 藤 雅 江
不慮の事故への対応	山村由貴子
性虐待	山田不二子
頭部外傷と虐待	荒 木 尚
NICU 退院児と虐待	井 上 登 生
新生児期手術患者と虐待	龜 山 千 里
小児外科疾患患者と虐待	竹 本 正 和
小児外傷患者と虐待	福 本 弘 二
小児生体肝移植と虐待	本 田 正 樹

名誉編集委員	秋 山 洋	石 原 通 臣	岩 中 督
	大 沼 直 躬	大 谷 俊 樹	角 田 昭 夫
編 集 委 員	土 岐 彰	長 島 金 二	橋 都 浩 平
	山 崎 洋 次	横 森 欣 司	北 川 博 昭
	黒 田 達 夫	浮 山 越 史	金 森 豊
	越 永 従 道	世 川 修	渡 井 有
	古 田 繁 行		

小児外科

第56巻第10号

©2024年10月25日発行

定価3,190円(本体2,900円+税10%)

編集 小児外科編集委員会

発行 株式会社 東京医学社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-40-5

URL <https://www.tokyo-igakusha.co.jp>

編集部 TEL 03-3237-9113 (直) FAX 03-3237-9115

e-mail: shoge@tokyo-igakusha.co.jp

販売部 TEL 03-3265-3551 (代) FAX 03-3265-2750

e-mail: hanbai@tokyo-igakusha.co.jp

2025年前金予約購読料1年分49,280円(本体44,800円+税10%)

(小児内科・小児外科 合同増刊号を含む)

*送料は前金予約購読の方のみ弊社負担です